

# 資料

# ふれあいのまちづくり事業実施状況

①地域福祉活動コーディネーター、ふれあいのまちづくり推進会

No.1

社協名	地域福祉活動コーディネーター		ふれあいのまちづくり推進会
	設置状況	活動内容	
中野区 (平成6年7月)	○従来の社協職員を登用	○ふれあい活動推進員、ふれあい相談員(各所課に5名ずつ配置)の活動取りまとめ。 ○区民、行政、関係機関の調整。 ○事業の進行管理をする「いきいきプラン推進委員会」の事務局を担当。	○いきいきプラン推進委員会 活動計画策定委員会委員を中心に構成。 ふれあい相談、ふれあい活動の推進によって把握した区民の声を分析し、行政、関係機関等へ提言を行なう。
三鷹市 (平成4年7月)	○従来の社協職員を登用 ○新規採用で補充	○相談事業におけるケースマネジメント ○ふれあいのまちづくり推進会の運営 ○ほのぼのネット事業の取り組み ○高齢者デイホーム事業の取り組み ○福祉施設と地域福祉活動の調整窓口	○学経者、ボランティア、地域福祉団体関係者、医療関係、地域産業関係、住民協議会、学校、PTA、行政、社協の23名。 ○隔月定例会開催。
府中市 (平成3年7月)	○従来の社協職員を登用 ○新規採用で補充	○相談事業におけるケースマネジメント ○社協連絡調整協議会の運営 ○小地域活動地区づくり、及び活動計画づくり ○福祉施設と地域福祉活動の調整窓口	○医療、保健関係者、高齢者・障害者施設関係者の福祉団体関係者、福祉行政関係者。その他。 ○10回開催。
調布市 (平成4年7月)	○従来の社協職員を登用 ○新規採用で補充	○ふれあい福祉センター管理・運営 ○ふれあい推進会の連絡調整 ○各種相談のコーディネーター ○ボランティアによる事業の調整 ○在宅介護者のつどいの実施	○ふれあいのまちづくり推進会：16名 9回開催 ○医療・保健関係者、高齢者、教育関係者、福祉団体関係者、施設関係者、行政関係者、社協関係者。
小金井市 (平成3年10月)	○従来の社協職員を登用。ただし複数担当制をとる ○新規採用で補充	○各種会議の実施 ○ふれあいセンターでの相談対応、管理・運営、福祉機器の展示管理 ○ふれあい福祉大学の運営 ○各種相談における連絡調整	○企画運営委員会：1回開催。 学識、医師会、福祉団体等。 ○専門協議会 ふれあい福祉大学専門協議会3回 総合相談活動推進協議会3回
小平市 (平成4年7月)	○従来の社協職員を登用 ○新規採用で補充	○ふれあい福祉センター管理・運営 ○各種事業の実施 ○各種相談における連絡調整 ○安否確認事業に伴うひとり暮らし高齢者への安心サービス	○社協役員、市、民協、V、福祉施設、学校、保健、医療 ○1回開催。
東村山市 (平成4年1月)	○従来の社協職員を登用 ○新規採用で補充	○相談事業のコーディネート、管理 ○福祉協力員活動の支援、調整 ○ボランティア活動の育成、調整 ○関係機関との連絡調整。ふれあい月間行事の開催。広報。	○社協役員、民協、V運営委員会、学経者、行政関係者、施設啓発事業委託施設、東社協。 ○3回開催。
国立市 (平成6年7月)	○従来の社協職員を登用	○ふれまち事業全般に係わる調整・推進。	○市内の関係機関・団体の参画を得て組織。 ○推進会内に事業実施時の進行状況や成果について評価検討を行う委員会を設ける。
東久留米市 (平成5年7月)	○従来の社協職員を登用	○ふれあい福祉センター管理・運営 ○各種事業の実施 ○相談事業のコーディネート	○総合相談委員会委員を中心に構成。 ○推進会2回開催。 ○推進委員・相談員交流会1回
秋川市 (平成3年7月)	○新規採用の職員をそのまま登用。ただし、新卒者ではない。	○相談事業まとめ、ケース検討会の実施 ○保健所の保健・福祉会議への参加 ○小地域ネットワークづくり ○ひとり暮らし老人の会運営補佐等 ○施設との連携企画	○ふれあいのまちづくり研究委員会 学経、保健所、施設、関係団体、社協役員、商工会、労組、民生委員、福祉委員等15名 ○2回実施。
羽村市 (平成6年7月)	○従来の社協職員を登用	○各種相談事業、援助、連絡・調整、情報の収集・整理、広報活動の実施など「ふれあい福祉センター」の運営。	○ふれあい事業の企画、提言、事業への参加・協力する組織として、関係団体に呼びかける。
奥多摩町 (B型) (平成4年10月)	—	—	—

② ふれあい福祉センター

No.2

社協名	ふれあい福祉センター		
	設置状況	民生委員との連携	事業の取り組み状況
中野区 (平成6年7月)	各所・課にふれあい福祉センターを設置し、拠点とする	○ふれあい相談における連携。	○ふれあい相談の実施：福祉相談、介護相談、特別相談。 ○ふれあい活動推進員を各所・課に1名(計5名)を設置し、区民の身近な地域での懇談会、Vグループへの支援を行う。 ○福祉機器展示・情報コーナーの運営。関係機関とのネットワークづくり、「スマイルなかの」の運営。※相談件数2,188件(平成6年度実績)
三鷹市 (平成4年7月)	VC内の一室を確保し、ふれあい福祉センターとする	○心配ごと相談を継続。	○従来の心配ごと相談に加え、法律相談、老人電話相談を実施。ひとり暮らし高齢者等を対象にした電話相談実施。 ○ふれあい相談員連絡会を開催。 ○広報活動として、ポスター、チラシを関係者、町会等に配布予定。 ※相談件数11,988件(平成6年度実績)
府中市 (平成3年7月)	ふれあい会館に設置。	○ふれあい全体像についての総務会、地区民協を開催。 ○研修。	○一般：ふれあい福祉相談、福祉機器相談、専門：介護相談、ふれあい福祉総合相談室リーフレットの作成。 ○家族介護者のつどいを5回開催。 ○みるくつうしん(介護者だより)の発行。年6回。 ※相談件数1,793件(平成6年度実績)
調布市 (平成4年7月)	事務局に設置	○心配ごと相談を継続。	○「ふれあい福祉ダイヤル」：電話相談員6名、ローテーションにより1日2名で対応。月1回相談員会議を開催。 ○「ふれあい福祉ダイヤルマニュアル」(リーフレット)作成。事務局に「資料・情報コーナー」を設置。 ※相談件数1,469件/相談日数241日(平成6年度実績) ○ふれあい福祉相談(出前相談、小地域における相談所開設(相談員5名、毎週火曜実施) ○健康相談(相談員は保健婦、毎月第2火曜日) ○子育て支援相談(グループ相談、相談員は保健婦、毎月第2火曜日)
小金井市 (平成3年10月)	ふれ愛センターに設置。	○福祉よろず相談 ○小地域福祉活動の検討。	○相談事業(福祉よろず相談)：心配ごと、福祉機器、高齢者就労。電話相談のためのフリーダイヤル設置。 相談員：民生委員、公募によるV相談担当員、社協職員。 ○窓口担当員研修7回、広報発行3回、活動室貸出162回、ふれ愛友の会交流会2回、福祉機器展示会、京子プリンターの貸出 ※相談件数、心配ごと相談108件、福祉機器相談753件、高齢者就労相談449件(平成6年度実績)
小平市 (平成4年7月)	VCを包含しふれあい福祉センターとする	○小地域福祉ネットワークの諸活動の連絡調整	○総合相談 高齢者、心身障害者、児童、保育、福祉資金ほか 相談件数1,242件(平成6年度実績) 日祝日を除く毎日開催 ・ミニデイサービス活動や小地域会食会での出張相談活動 9回開催 ○ボランティアニーズの類型化と対応状況の整理、福祉・医療相談窓口機関等の業務内容調査、リーフレットの発行
東村山市 (平成4年1月)	事務局内にくらしなんでも相談所を設置。	○民協総務会で説明、民協に事業報告。 ○心相を継続 ○推進会メンバー	○相談事業：くらしなんでも相談所(福祉なんでも相談、心配ごと相談、ハンディキャップを持つ人のための外出・旅行相談、福祉学習・進学相談、高齢者就業相談、生活福祉資金貸付相談、ボランティア相談等) ○相談運営処遇検討会、相談所連絡会議、心相相談員研修、広報等
国立市 (平成6年7月)	事務局内にくらしの相談コーナーを設置	○くらしの相談コーナーでの相談員。 ○生活支援事業での援助チームのメンバー	○くらしの相談コーナー(旧心配ごと相談)：週4回 ○専門相談：介護相談、機能回復相談、福祉機器相談、痴呆性高齢者に関する相談、在宅改造相談 ○福祉人材バンクの創設(福祉マンパワーを地域の中で組織化) ○社会福祉活動参加のための広報啓発。
東久留米市 (平成5年7月)	VCの一角を確保。「センターオアシス」と命名。	○推進会メンバー ○適宜民協に報告	○なんでも相談室を開設(平成6年1月)。一般電話相談を公募した電話相談員が24名で対応。ローテーション1日4名。 ○総合相談委員会。相談員研修を実施(延11日)。月1回。 ○相談員学習会を実施。 ※相談件数280件(平成6年度実績)
秋川市 (平成3年7月)	事務局に併設(H6.4~ふれあい福祉センター開設)	○民協と情報交換 ○民協全員が福祉委員メンバーとなる ○心配ごと相談を継続。	○相談事業：一般→福祉よろず、専門→心身障害者、ひとり親、その他→年金、定年退職者 ○保健所・行政との保健福祉連絡会。定例ケース検討会。 ○地区ふれあい福祉委員会研修会へ相談員が講師として参加。 ※相談件数248件(平成6年度実績)
羽村市 (平成6年7月)	事務局内にふれあい福祉センターを設置。	○心配ごと相談の継続の中で連携	○総合相談事業(「くらしなんでも相談」「心配ごと相談」「電話相談」)、専門相談(法律、保健、医療、介護、教育、心理、財産、税金、住宅等)。相談の結果、具体的な援助が必要な場合は、相談援助員によって援助活動を実施する。 ○行政が実施している各種相談との連携。広報活動。
奥多摩町(B型) (平成4年10月)			

③ 地域の実情に応じた福祉サービス事業

No. 3

社協名	地域の実情に応じた福祉サービス事業		
	モデル的、先駆的事业	生活支援地域福祉事業	小地域ネットワークづくり事業
中野区 (平成6年7月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○サテライト事業：有償在宅福祉サービスを協力員宅において展開する</li> <li>○ミニ・デイサービス事業：受託施設での住民の支え合い仕組み作り</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○介護者リフレッシュ事業</li> <li>○有償家事援助サービスの充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○サテライト事業、ミニデイサービス事業を全区的に展開。</li> <li>○ボランティアコーナー設立への援助。(現在の5地区を拡充する取り組み)</li> <li>○ほほえみサービスの協力会員の組織化。</li> <li>○シニアボランティア、勤労者ボランティアの育成。</li> </ul>
三鷹市 (平成4年7月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○高齢者デイホーム事業。障害をもつ高齢者に対する趣味活動交流会等。ボランティア・グループの協力を得て実施。月3回。</li> <li>○高齢者料理教室の開催。</li> </ul>	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ほのぼのネットワーク事業 市内に10か所に民生委員、Vからなるほのぼのネット班を設定し、ニーズ発見、日常生活援助、連絡調整を行なう。</li> </ul>
府中市 (平成3年7月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>ふれあいまちづくりの集い(市内7文化センターで巡回開催)</li> <li>○展示・PRコーナー ○相談コーナー(福祉総合相談、福祉住宅相談、保健相談) ○手作り福祉マーケット ○体験コーナー ○福祉懇談会 ○仲間づくりに参加しよう ○ご存知ですか府中の福祉(クイズ・スライド) ○震災コーナー</li> </ul>	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>○広報紙への掲載。パンフレットの作成</li> <li>○地域福祉講座(福祉懇談会、福祉講演会の開催)</li> <li>○ネットワーク会議、福祉審議会の開催、福祉意識調査の実施、見守り助け合い活動の推進</li> <li>○在宅支援事業(ヘルパー派遣)</li> </ul>
調布市 (平成4年7月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○訪問デイサービスモデル事業 趣味づくりVを要請し、在宅の虚弱高齢者に対し自宅を訪問して趣味活動を行なう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ほのぼの電話訪問 おはようふれあい訪問(ヤクルトレイによる)480人</li> <li>○痴呆性高齢者を地域で支えていくための集い</li> <li>○在宅介護者のつどい(リフレッシュ事業)43人</li> <li>○あったかお便り1,800人</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○小地域にネットをつくる事前のネットとして関係機関のネットワークをつくり、在宅介護者のつどい等を共催した</li> <li>○富士見ふれあいサロンを設置。</li> <li>○富士見地区福祉懇談会の開催。</li> </ul>
小金井市 (平成3年10月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○訪問相談活動 専門相談員の設置(在宅介護専門相談員)、訪問相談員の設置。困難なケースは「ケース会議」開催。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ふれ愛ネットワーク(小金井ピアカウンセラーの会)組織化 登録者懇談会1回、組織化準備会3回、組織化準備報告会(設立総会)1回、研修会3回</li> <li>○地域ボランティアの会組織化</li> <li>○訪問相談活動 訪問回数145回</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域体制整備会議(総合相談活動推進協議会)委員22名 1回開催</li> <li>○小金井市福祉懇談会</li> <li>○小地域ケア活動：ふれ愛大学でキーパーソンを育成中。</li> </ul>
小平市 (平成4年7月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ホームヘルパー、施設介護職員養成3級課程。</li> <li>○ふれあいガイドマップの作成。</li> <li>○こどもの集いの開催。</li> <li>○福祉機器・介護用品展</li> <li>○障害児・者交流会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ひとり暮らし高齢者安否確認事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○特養を中心にモデル地区を設定し、高齢者に対する民生委員や地域住民などのネットワークを組み生活援助を行なう。ふれあい会食会等を実施。対象モデル地区数を拡大していく予定。</li> </ul>
東村山市 (平成4年1月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○Vによるミニデイサービス、青葉Vコーナーの開設</li> <li>○みんなの家吉田ささのの整備</li> <li>○市民福祉カレッジ開催</li> <li>○在宅ケア研究会の組織化</li> <li>○福祉図書資料の整備貸出</li> </ul>	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>○13か所において実施。</li> <li>○福祉協力員会活動の支援：地区交流活動の実施、研修会の実施、小地域ごとのミニデイサービス等、見守り活動の推進。</li> </ul>
国立市 (平成6年7月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ホームヘルパーの養成講習事業</li> <li>○有償家事援助サービスの拡充</li> <li>○ボランティア活動推進事業の拡充</li> <li>○やすらぎ農園の実施</li> <li>○社会福祉読本の作成・頒布</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○福祉人材バンクを創設</li> <li>○援助チームを編成し、問題解決と見守りに結び付ける。</li> <li>○ケースマネジメントノートの作成</li> </ul>	—
東久留米市 (平成5年7月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○応急手当講習会 消防職員による救急法</li> <li>○子どもとお年寄りの交流会 バタゴルフ大会、合唱</li> <li>○交通安全セミナー</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○通報システム研究会(処遇検討会)</li> <li>○福祉機器推進事業委員会(福祉機器展の企画)を開催し検討</li> <li>○福祉機器展の開催</li> <li>○在宅介護者のつどい</li> </ul>	—
秋川市 (平成3年7月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○高齢男性社会参加事業 さわやか福祉大学、料理教室、ふれあい会食会等</li> <li>○セルフヘルプ支援事業 介護者のつどい等</li> </ul>	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>○44町内会で福祉委員会発足研修会実施。相談援助記録表を配付しニーズを把握。町内会毎の特色ある取り組みを実施する。</li> </ul>
羽村市 (平成6年7月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域福祉活動啓蒙普及事業(市民カレッジ、リーフレットの作成ほか)</li> <li>○在宅老人、障害者等に対する学校教育法サービス事業</li> <li>○児童・青少年健全育成、ボランティア活動強化事業</li> <li>○ボランティア活動基盤強化事業</li> </ul>	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>○3地区の町内会・自治会をモデル地区に指定し、ネットワークづくりを進める。</li> <li>○町内会・自治会が所ネットネットワークづくりの懇談会を開催。4地区活動の支援強化。</li> <li>○組織、運営指針等について検討。</li> </ul>
奥多摩町(白型) (平成4年10月)	—	—	—

④ 福祉施設地域福祉活動啓発事業

No.4

社協名	福祉施設地域活動啓発事業	
	指定施設、地域福祉活動指導員の配置状況	福祉施設地域福祉活動啓発事業の取り組み状況
中野区 (平成6年7月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○中野区かみざき特別養護老人ホーム (特別養護老人ホーム)</li> <li>○生活指導員 (常勤) 1名</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○電話介護相談の実施 (平成7年2月より) 火～土曜日の夜間開設。</li> <li>○ボランティア講座の開催、クラブ活動やイベント (納涼祭、もちつき会など)</li> <li>○広報紙「かみざきたより」の発行</li> <li>○地域住民交流事業「ふれあい喫茶室」の整備</li> <li>○委員会への参加、福祉機器特別相談会への専門職員の派遣</li> </ul>
三鷹市 (平成4年7月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○弘済ケアセンター (高齢者在宅サービスセンター)</li> <li>○生活指導員 (常勤) 1名</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○施設の活用 (研修のための会場提供、情報提供)</li> <li>○施設の情報提供 (介護支援センターとの具体的情報交換)</li> <li>○施設職員の派遣 (講習会、研修会、体験学習等へ職員派遣)</li> <li>○地域活動への協力 (リハビリ地域への技術指導、援助)</li> <li>○児童との交流推進 (V体験学習の受け入れ等)</li> </ul>
府中市 (平成3年7月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○信愛泉苑 (特別養護老人ホーム)</li> <li>○生活指導員 (常勤) 1名</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○介護者教室、ボランティア入門講座、相談窓口、広報誌の発行、社協行事への職員の派遣、ボランティア活動への協力、地域の学校との交流、5地区民生委員協議会との懇談会</li> <li>○市の高齢者サービス調整チームとの連携が求められる。お互いの個性を出し合うことを基本的姿勢としている。</li> </ul>
調布市 (平成4年7月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○調布八雲苑 (特別養護老人ホーム)</li> <li>○生活指導員 (常勤) 1名</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○施設公開講座、ボランティア泊研修、ボランティアと職員の懇談会、学校交流、施設紹介、お年寄り相談、介護相談、ほけ相談、在宅介護者のつどい共催、痴呆のお年寄りを地域で支えていくためのつどい共催。</li> </ul>
小金井市 (平成3年10月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○桜町ヨハネホーム (特別養護老人ホーム)</li> <li>○地域福祉相談員 (非常勤) 1名</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○入所家族、施設内、介護、地域ボランティア活動等各種相談</li> <li>○相談室の設置</li> <li>○施設主催の「介護教室」へのフォロー。</li> <li>○ボランティア交流</li> <li>○「ふれ愛福祉大学」への協力。</li> </ul>
小平市 (平成4年7月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○多摩済生園 (特別養護老人ホーム)</li> <li>○生活指導員 (常勤) 1名</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○社協事業 (福祉機器展、バザー、福祉のつどい等) への協力</li> <li>○小地域ネットワーク事業 (ふれあい食会等) への協力。</li> <li>○小学生との交流会、園行事の地域への開放、地元企業との交流、使用済みテレホンカードの収集、V感謝のつどいの実施、V受け入れ・育成、介護、相談及び情報提供等。</li> </ul>
東村山市 (平成4年1月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○白十字ホーム (特別養護老人ホーム)</li> <li>○相談員 (常勤) 1名</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ふれあいのまちづくり事業推進会への参加。</li> <li>○青葉町福祉協力員会「ふれあい昼食会」(月4回)の支援。</li> <li>○諏訪町VG「お楽しみ昼食会」(月1回)の支援。</li> <li>○市民福祉カレッジ地域福祉活動コース、介護活動コースへの協力</li> <li>○市民福祉カレッジ同窓会の組織化への協力。</li> </ul>
国立市 (平成6年7月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○特別養護老人ホームくにごち苑 (特別養護老人ホーム)</li> <li>○在宅サービスコーディネーター (非常勤) 1名</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○介護教室等への会場提供、相談コーナーの設置、各種講習会への講師派遣。</li> <li>○ボランティアの受け入れ、各種催し物への協力。</li> <li>○時間外デイサービスの試行：10～16時のものを、7～19時に拡大 5ケース</li> <li>○雙学校ハイキングでの苑庭の開放</li> </ul>
東久留米市 (平成5年7月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○パレフローラ (高齢者在宅サービスセンター)</li> <li>○生活指導員 (常勤) 1名</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ボランティアの受け入れ。</li> <li>○地域福祉ニーズの把握と対応。</li> <li>○介護相談等の実施、地域交流の実施。</li> <li>○各種研修への職員の派遣。</li> <li>○社協活動への積極的な協力。</li> </ul>
秋川市 (平成3年7月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○コスモホーム (特別養護老人ホーム)</li> <li>○寮母 (非常勤) 1名</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ボランティアの受け入れ (年末年始体験 V、青少年 V、通年一般 V)。</li> <li>○地域介護教室への講師派遣。在宅ひとり暮らし高齢者との日帰り・一泊旅行等実施。小中学校等慰問・施設見学受け入れ。</li> <li>○委託事業に関連する諸会議への参加。</li> <li>○福祉行事送迎協力。配食調理の協力。</li> </ul>
羽村市 (平成6年7月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○特別養護老人ホーム羽村園 (特別養護老人ホーム)</li> <li>○生活指導員 (常勤) 1名</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○相談事業、介護・リハビリ指導、介護Vの養成、ホームヘルパー実技指導。</li> <li>○施設を虚弱老人の趣味活動への開放、喫茶室の開放。</li> <li>○施設行事 (納涼祭、交流会) への参加、社協事業への協力。</li> <li>○ボランティア体験学習、ボランティアの受け入れ等。</li> <li>○小地域ネットワークの連携体制の確立。</li> </ul>
奥多摩町 (B型) (平成4年10月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○寿楽荘 (特別養護老人ホーム)</li> <li>○生活指導員 (常勤) 1名</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域高齢者のレクリエーション及び施設設備の開放。ふれあいスポーツ大会。</li> <li>○痴呆症、寝たきり高齢者介護方法技術と実践。介護教室。</li> <li>○給食 (配食) サービス、入浴サービスの実施。Vの受け入れ。</li> <li>○児童の福祉教育、体験学習の実施と協力。</li> <li>○福祉相談事業。</li> </ul>

ふれあいのまちづくり事業評価委員会 委員名簿

任期 平成7年6月1日～平成8年3月31日

氏名	所属	備考
山崎 美貴子	明治学院大学	教授
山口 稔	淑徳大学	助教授
大岡 平八郎	中野区社会福祉協議会	事務局長
桜井 猛	小金井市社会福祉協議会	事務局次長
荒井 健次	小平市社会福祉協議会	主任
西岡 修	白十字ホーム	福祉調整係主任
和田 敏明	全国社会福祉協議会	地域副部長
若林 統治	東京都福祉局	地域福祉振興課長
小島 セツ子	東京都社会福祉協議会	事務局次長

---

# 東京のふれあいのまちづくり事業

～ふれあいのまちづくり事業評価委員会・報告書～

平成 8 年 3 月

発行／社会福祉法人 東京都社会福祉協議会

〒162 東京都新宿区神楽河岸 1-1

☎03-3268-7172 FAX03-3235-5979

---

社会福祉法人 東京都社会福祉協議会